

平成26年度合同部会・合同委員会開催される

——各部・委員会の活動方針・活動計画がまとまり

全連小の基盤となる活動が新たにスタート——

6月10日（火）、午前10時30分よりホテルフロラシオン青山において対策、調査研究、広報、庶務、会計の5部による合同部会が開催され、引き続き午後1時30分より対策部4委員会、調査研究部6委員会、広報部4委員会の合同委員会が開催された。

各部・各委員会では組織づくりと具体的な活動方針・活動計画の検討・作成がなされ、本年度のスタートが切られた。

合同部会あいさつ（要旨）

副会長 石丸 真平

堀竹会長に代わりご挨拶申し上げます。5月23日の第66回総会において、全連小の活動方針案が承認された。本年度は、「学校経営の充実」「研究活動の充実」「『生きる力』の育成を目指す教育課程の編成・実施・評価・改善」「教職員の資質能力の向上」「教職員の定数や処遇の改善」の5つの活動を重点として推進していく。この活動方針を受け、対策部・調査研究部・広報部の活動案も承認された。庶務部・会計部には、各部の活動を支えていただく。本日お集まりの皆様には、全連小の会務を執行していく上で鍵となる方々である。

国の教育改革が次から次へと猛烈な勢いで私たちに変革を迫ってくる中、教育現場の生の声を届けるための重要な会議が本日から本格的に始まる部会・委員会である。各部・委員会においては、具体的活動についてのコンセンサスを深め年間計画を立案いただきたい。

今年度の全連小活動が実り多いものになるようご協力をお願い申し上げ挨拶とする。

～ 各部会の構成並びに開催日 ～

	部 長	副 部 長	書 記	部会開催日
対 策 部	高 橋 俊 明	岩 間 章	鈴 木 英 昭	9月9日 12月3日
調 査 研 究 部	小 泉 与 吉	有 馬 武 裕	後 藤 良 秀	9月16日 11月13日
広 報 部	大 橋 明	種 村 明 瀬	高 麗 敏	9月16日 11月19日
庶 務 部	宇 田 英 弘	池 田 浩 夫	坂 場 克 身	12月1日 1月26日
会 計 部	長谷川 敬 剛	高 瀬 浩	桑 原 義 則	11月25日 2月26日

—— 各種委員会の活動方針並びに活動計画・内容 ——

対 策 部

1 標準法委員会

委員長 樋 口 昇

活動方針 教職員の配置改善の状況と少人数指導等の実施状況、司書教諭や養護教諭等の配置状況、非常勤職員の導入と活用状況について調査研究を行い、今後の教職員配置改善計画に向けた基礎資料を得る。

- 活動内容
- ① 調査項目の検討、調査用紙の作成・実施
 - ② 調査結果の集計・分析、経年変化の追跡
 - ③ 調査内容及び提言のとりまとめ

2 施設設備教材等委員会

委員長 中 澤 正 人

活動方針 学習指導要領の確実な実施に向けた施設設備、教材の整備・充実、活力ある学校づくりのための施設設備、コンピュータの設置や運営に関する状況、学校図書館の新しい在り方について調査・分析をする。また、児童の安全に関わる施設設備等についての調査・分析を行う。

- 活動内容
- ① 活動計画の策定、調査項目の検討、調査用紙の作成（6月下旬まで）
 - ② 調査内容の集計・分析（9月上旬）
 - ③ 報告内容の整理と提言・要望事項の整理（9月下旬）
 - ④ 次年度における調査の方向の検討（10月下旬）

3 教員養成委員会

委員長 野 村 友 彦

活動方針 優れた人材を確保するための教員採用制度や教員免許更新制、望ましい教員養成・教育実習の在り方等について、都道府県教育委員会の方針・施策や校長の考え方を経年で調査する。

- 活動内容
- ① 都道府県教育委員会を対象として、教員採用制度・教員の養成、育成の現状と教員免許更新制への対応の状況について調査を実施し、集計・分析・考察を行う。
 - ② 小学校長を対象とした調査を実施し、教員免許状更新講習や教育実習の在り方について、現状と課題を調査し、集計・分析・考察を行う。

4 給与年金等委員会

委員長 植 村 洋 司

活動方針 校長及び教職員の処遇改善に資するために、次の調査を行う。

- ① 管理職及び教職員の処遇改善
 - ② 年金制度
 - ③ 給与・手当・賞与等の減額
- 活動内容
- ① 調査課題を検討・作成し、7月に各県の校長会に調査を依頼する。
 - ② 結果を集計し、全国の動向を把握する。
 - ③ 11月末までに調査結果を分析し、改善の方向を明らかにする。

調 査 研 究 部

1 教育改革委員会

委員長 喜 名 朝 博

活動方針 国民の信託に応える小学校教育の役割と時代の進展に即応する小学校教育の課題について調査研究を行い、各校長の対応の実態を分析し、今後の各学校における経営資料として提供する。

活動内容 以下の内容について、質問事項の検討、回答用紙の集計・分析、研究のまとめ、課題の整理を行う。

- ① 国民の信託に応える小学校教育の在り方や学校評価の在り方に関する課題
- ② 各都道府県における学力調査の結果を生かした学力向上や授業改善の取組に関する課題
- ③ 教員の資質能力の向上や子どもと向き合う環境づくりに関する課題
- ④ 少人数学級の推進、第2期教育振興基本計画や教育再生実行会議への対応等の新たな教育改革・教育施策に関する諸課題

2 教育課程委員会

委員長 平川 惣一

活動方針 新しい時代に即応する教育課程の立案と実施に伴う課題について、対応の現状と課題を調査・分析し、提言資料の作成及び各都道府県における実践に役立つ資料の作成を行う。

活動内容 以下の内容について、調査研究及び資料の作成を行う。

- ① 教育内容に関する主な改善事項や時数の確保に関する課題
- ② 豊かな心や健やかな体の育成に関する課題
- ③ 防災教育と交通安全教育の指導に関する課題
- ④ 教育課程の編成や学習評価の改善に関する課題

3 現職教育委員会

委員長 鈴木 知徳

活動方針 現職教育における「時代の進展と社会の変化に即応した教職員の資質能力の向上を図るための課題」について調査・分析を行い、その成果をもとに現職教育の充実や実践のための資料を作成し、提供する。

活動内容 以下の内容について、調査を進める。

- ① 校内研修の充実と指導教諭の活用の現状と課題
- ② 初任者研修・現職研修及び臨時的任用教員の研修に関する課題
- ③ 管理職の職能に関する研修とOJTの推進状況・実施上の課題

4 人権教育委員会

委員長 宮崎 倉太郎

活動方針 人間尊重と個性重視の視点に立った人権教育推進上の課題について、研究実践や資料をもとに調査・検討し、明らかにする。

活動内容

- ① 教職員の人権感覚を高める全体計画や学校環境の在り方
- ② 児童の人権感覚を高める全体計画や学校環境の在り方
- ③ 家庭・地域への啓発の在り方

5 特別支援教育委員会

委員長 小宮 恭子

活動方針 特別な教育的支援を必要とする児童の自立を促し、社会の一員としての資質を育てる教育を推進する上での現状と課題について調査し、分析・考察して、課題解決や指導上の参考に供する。

活動内容

- ① 発達障害のある児童に対する各校の指導体制、指導内容等についての調査研究
- ② 就学相談上の課題と共生社会の構築に向けた調査研究

6 健全育成委員会

委員長 清水 一臣

活動方針 健全育成に関する諸問題は依然として学校経営上の大きな課題である。健全育成に関する調査研究を実施し、分析・考察して、課題の解決や指導上の参考に供する。

活動内容

- ① 教員の生徒指導能力の向上のための課題
- ② 携帯電話やインターネット等に関わる犯罪やネット依存に対する現状と課題

- ③ 学校経営上の諸問題及び「小1プロブレム」に関する現状と課題
- ④ 「児童虐待」に関する現状と防止のための課題
- ⑤ いじめ防止に関する校内体制や登校問題についての現状と課題

広 報 部

1 機関誌編集委員会

委員長 遠藤 真 司

活動方針 当面する学校経営上の諸課題の解決に役立つ情報の提供並びに全連小の組織の強化と活動の充実を図るために、機関誌を発行し、会員の学校経営に資する。

活動内容 機関誌『小学校時報』を毎月発行する。

- ① 年間共通主題「人間性豊かな児童の育成を図る学校経営」のもと、全国の広報担当から寄せられた意見をもとにした特集題により、教育論壇と実践事例を紹介
- ② 全連小の総会、研究大会などの活動を紹介
- ③ 「教育ニュース」や「各地区校長会の動き」などを紹介

2 シリーズ等編集委員会

委員長 小 黒 仁 史

活動方針 ① 学校経営に関する研究資料の提供をする。

- ② 全国各都道府県の先進校の学校経営及び研究活動に関する情報提供をする。

活動内容 ① 教育研究シリーズ第52集の普及

- ② 教育研究シリーズ第53集『新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成』の編集・刊行準備（平成27年5月刊行）

- ③ 教育研究シリーズ第54集の主題、副主題、内容構成の企画、検討

- ④ 『全国特色ある研究校便覧』（平成26・27年度版）の普及

3 速報委員会

委員長 三 田 盛 久

活動方針 ① 正確な情報収集を行い、学校経営に資する情報をいち早く会員に届ける。

- ② 読みやすく、役に立つ速報を目指す。

活動内容 年間6回「全連小速報」を発行する。内容は以下のとおりである。

- ① 「第66回総会と第217回理事会」「各委員会の活動方針と活動内容」「第1回小学校長会長連絡協議会」「第66回全連小埼玉大会と第218回理事会」「第2回小学校長会長連絡協議会」「第219回理事会」

- ② 新しい課題や情報についてはその都度検討し、速報する。

4 ホームページ委員会

委員長 木 村 和 夫

活動方針 ① 全連小の活動や主張をインターネットによって会員及び社会一般に迅速に情報提供することを目指す。

- ② 会員のニーズを的確に把握して見やすいホームページを目指す。

活動内容 ① 全連小各部・各委員会活動、広報部各委員会の情報、著作物、全連小関連の情報を掲載する。

- ② 「特色ある学校の紹介」の改訂・更新を行う。

- ③ 各地区・各都道府県校長会の情報を掲載する。

- ④ 見やすいレイアウト、必要な情報へのリンクを充実させる。

- ⑤ トップページ「学校紹介」は、今年度も「がんばれ東日本」をテーマとして、被災した地域等ががんばっている学校と、全国から公募した学校を紹介する。

本年度も委員会活動について、各都道府県小学校長会並びに調査対象該当校や執筆・情報提供校の温かいご理解・ご協力をぜひお願い申し上げたい。